

県立  
**ふくしま新世高等学校**  
(定時制)



校章  
〒960-1814 福島市渡利字七社宮17  
☎024(523)4740  
fax 024(521)6400  
https://fukushimashinsei-h.fcs.ed.jp/  
校長/味原正美

教職員数 118  
生徒数 499 (男子28、女子21)  
普通科 1年 一四 二年 二〇 三年 七 四年 八  
校章由来 学びの地である渡利地区に多く見られる椿の花をモチーフとし、外側の円は椿の葉を表し、内側の四つの円は、1学年から4学年へ学年を追うことに大きくなり、鮮やかな椿の花へと成熟していく過程を表現している。



校歌

作詞/谷川 俊太郎  
作曲/谷川 賢作

一、この今が  
今日の始まり  
動きやまない影と光  
豊かな世界は待っている  
ともに学び  
明日を目指す  
私たちひとりひとりを

【沿革】  
〔定時制課程〕

昭和23年 県立福島第二高等学校設置可決  
県立福島商業高校に設置

〔通信制課程〕

昭和23年 県立福島中学校に「通信教育」設置

昭和38年 NHK学園高校開校にともない協力校となる

昭和42年 創立二十周年記念式典挙行  
(福島中央高等学校)

昭和44年 福島第二高等学校と福島高等学校に併置されてきた通信制課程と統合して県立福島中央高等学校となる(定時制教育のモデル校)

昭和46年 独立校舎落成記念式典挙行

昭和47年 日東紡より集団入学

昭和49年 校章・校歌を制定、校旗披露式

昭和57年 県立郡山職業訓練校、県立郡山高等技術専門学校と技能連携実施

昭和63年 新体育館及び柔剣道場新築

平成元年 通信制課程廃止

平成9年 創立五十周年記念式典挙行

平成16年 第2体育館・グラウンド照明設備完成

平成20年 創立六十周年記念式典挙行

平成30年 創立七十周年記念式典挙行  
(「ふくしま新世高等学校」)

令和4年 保原高校定時制と統合、「ふくしま新世高等学校」となる

■学校概要

定時制課程普通科1学年1学級による編成。

教育目標は、「主体的に他者と協働して行動し、自らの力で未来を切り開いていく人間の育成」「基礎学力を身に付けた、生きる力を持った人間の育成」「学習ニーズに応える教育活動により社会に貢献する人間の育成」である。

■施設

校地面積 三三、〇九四㎡  
建物面積 二一、六〇四㎡

■行事

4月校舎合同対面式・授業参観、5月生徒総会、6月県定通体体育大会、7月進路ガイダンス(4年)・ボランティア体験活動・安全教室、9月校内生活体験発表会・生徒会役員選挙、10月県生活体験発表会・創立記念日・進路ガイダンス(1〜3年)、11月体験入学・

体験活動・校舎合同映画教室・校内球技大会、12月栄養教室・薬物乱用防止教室、2月進路ガイダンス・表彰式、3月給食感謝の会

■校風

「自立・協働・創造」を校訓とし、学ぶことの楽しさや大切さを実感しながら、一人一人が自分の可能性をさらに高めていくことを目指して日々の学校生活に励んでいる。

■大会の成績

令和元年度 バドミントン 女子団体 県大会優勝・全国大会出場  
令和3年度 バドミントン 男子団体 県大会優勝、男子個人 県大会第2位、女子個人 県大会優勝・以上、全国大会出場

■進学・就職状況(令和五年三月卒業)



■全生徒の主な出身中学校(5年度)内新入生数

一、福島一中学校6名(3) 一、蓬萊中学校6名(1)  
三、福島二中学校4名(0) 三、福島四中学校4名(0)  
三、渡利中学校4名(0) 三、信夫中学校4名(0)

■学校をとりまく環境

阿武隈川に面する県庁の向い側に位置し、四季折々の限畔の景色を望める好地にある。近くに国道4号が通って交通の便は良く、校地は閑静な住宅街の中にある。

■エポック

本校は、令和4年度に福島県立保原高等学校定時制と福島県立福島中央高等学校が統合し開校した。従来の夜間部に加え県内初となる夕間部の開設や、三修制の推進により、自分のスタイルに合った学びの継続を支援し、生きる力の育成に取り組んでいる。

専門課程(2年制) 生産機械技術科/電気エネルギー制御科/電子情報技術科/住居環境科  
応用課程(2年制) 生産機械システム技術科/生産電気システム技術科/生産電子情報システム技術科/建築施工システム技術科

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 宮城支部  
**東北職業能力開発大学校**  
〒987-2223 宮城県栗原市築館字沢沢土権26 TEL.0228-22-6614 https://www3.jeed.go.jp/miyagi/college/

青少年の育成に各小・中・高の学校を全国にて社会人一般と教育者への相談と講演を行っている。

NHKラジオ深夜便こころの時代 07「私の小さな天職」  
09「四人の母への讃歌」出演、四度放送

馬鹿でもこうして生きてきた  
—白川好光の人生相談—  
NHKラジオ深夜便「こころの時代」4回出演  
波乱万丈の人生を乗り越え、72歳で定時制高校を卒業  
努力と忍耐で道を切り拓いてきた著者が  
あなただけに贈る、心あたたまる「幸福論」

インターネットにて「白川好光」検索  
ブログにて「生きてこそ今」ヤフー検索

**白川好光**  
(秋田県北秋田市出身)

第八弾「生かされて生きる」  
定価(本体1500円+税) (株) 静人舎

〒341-0018 埼玉県三郷市早稲田1丁目25番地4  
☎048-957-5611(代表) FAX048-957-2921